

日本演劇学会秋の研究集会 2014

演劇・地域・言語

2014年11月15日(土)ー16日(日)

○シンポジウムⅠ

Noh and Kyogen with an accent:

Challenges of adapting traditional forms to English and musicals

John Oglevee (Theatre Nohgaku)

Gart Westerhout (Kinjo College)

Jonah Salz (Ryukoku University)

○シンポジウムⅡ

京都における「伝統」という言語

—大念仏狂言・能楽・京舞・祇園祭を例として—

大谷節子(神戸女子大学)

岡田万里子(桜美林大学)

村上忠喜(京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課)

山路興造(世界人権問題研究センター)

中尾薫(大阪大学/司会・コーディネーター)

○シンポジウムⅢ

イタリアの演劇とオペラにおける言語的地域性～ヴェネツィアとナポリの場合

大崎さやの(東京大学)

宮坂真紀(東京大学)

近藤直樹(京都外国語大学)

鈴木国男(共立女子大学/司会)

○研究発表



会場：京都外国語大学

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町 6

●JR「京都駅」から市バスに乗り、「京都外大前」で下車。

お問い合わせ：n_kondo@kufs.ac.jp

日本演劇学会 HP：<http://www.jstr.org/>